

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川砂防課
 担当名: 河川設備担当
 内線: 5128

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B19	排水機場等維持修繕費			一般会計	土木費	河川費	河川総務費	排水機場等維持修繕費		
事業期間	平成21年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第99条			戦略項目				
			分野施策	010503 治水・治山対策の推進						
1 事業の概要 排水機場の施設機能を適正に管理し大雨及び台風等の非常時の出水に備える。河川の内水を効率的に排除し、洪水による被害を未然に防止する。 (1) 排水機場等維持修繕費 2,115千円 事務費の節減による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 排水機場等維持修繕 排水機場47箇所、水門、樋門等の維持修繕に関する経費 市操作委託 (河川法第99条) ポンプ点検等委託 (年点検、月点検等 保守点検業務) 工事請負費 (ポンプ分解修繕、自家発電設備OH等)						
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)				(2) 事業計画 鴨川排水機場 外46箇所、水門、樋門等						
3 地方財政措置の状況 一般事業(うち河川等事業)債 充当率90%				(3) 事業効果 排水機場の施設機能を適正に管理することで大雨及び台風等の非常時の出水から県民の生命と財産を守り、安全な環境の確保を図る。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1)事業にかかる人件費 18,050千円(1.9人) (2)組織の新設、改廃及び増員 なし				(4) 補正予算の概要 ア 事務費の節減による減額補正 2,115千円						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		諸収入	県債							
決定額	2,115		2,000					115	691,665	
現計額	693,780	13,000	199,000					481,780		